

児童虐待と性加害について



無所属 長井 秀和

問 芸能界における芸能事務所の問題は、社会的な大きさの影響から、過去の凄惨な性被害を訴えても行政も取り合わず、マスメディアもその未成年男性への犯罪行為を報じず、60年近く虐待が隠然と行われてきた。ましてや、加害者の性加害を訴えようものなら、未成年、子どもの将来の夢を閉ざすという陰湿かつ理不尽な仕打ちを課し、絶望的な不遇に追い込むということが公然の事実となった。

西東京市にもこのような芸能事務所に関わりがある人がたくさんいる。今後、西東京市は児童への性虐待にどのように臨まれるのか。

今回のような芸能事務所は、芸能界に大きな権力を持ち、性虐待が訴えづらい。訴えを取り合わないマスメディアの状況下、子どもの権利擁護の視点でどう取り組むのか。

答 市では現在、お子様に対し、市内小中学校等と連携して、児童虐待をはじめ、子どもの権利に関する普及啓発を行っている。関係機関に対しては、要保護児童対策地域協議会での実務者会議や研修等の際に、性的虐待への対応における様々な留意事項について、周知に努めている。



子ども家庭支援センターのある住吉会館

一般質問の要旨

第3回定例会で27人の議員が行った主な内容についてお知らせします。掲載内容は、各議員が執筆し、その責任のもとに掲載しています。

質問の全文は会議録に掲載します。会議録の公開予定等は10面をご覧ください。

一般質問とは、議員個人が市政全般について市長や教育委員会などに質問することです。

西東京市議会では、答弁時間を含めて1人当たり50分の持ち時間で行っています。



本会議の様子は議会インターネット中継から視聴することができます。QRコードからアクセスしてください。

※公開期間は、定例会分については、次の定例会の初日の録画中継が公開されるまで、臨時会分については、公開の日から3か月間です。

まずは「聴く」当事者の本音の声反映されたバリアフリー化を進めること



立憲民主党 佐藤 大介

気持ちに寄り添う

問 障がいをお持ちの方の日常を知り理解を深めてもらうため、疑似体験会を行うべきとこれまでも提案してきたが検討状況は。

答 障害者サポーター養成講座を教育委員会と連携して小中学校等で開催し、その中で車椅子や視覚障害の疑似体験を実施してきた。今後は、現状の課題やニーズなど幅広く議論し、検討を進めていく。

意見 学生だけではなく、市の施策等に関わる市長、副市長、教育長、市職員等の参加を求める。

問 公共施設において、ストレッチャーの使用可能なエレベーターが設置されている施設は。また、ユニバーサルシートの設置状況は。

答 ストレッチャーは防災・保谷保健福祉センター、田無総合センター、

障害者総合支援センターフレンドリーの3か所。ユニバーサルシートは一部の施設のみ設置されている。

意見 障がいをお持ちの方が、安心して外出できる「まちづくり」を心から願います。

その他の質問

- ◇学校の防犯対策
- ◇有事に対する備え
- ◇市内の客引き



手ぶら登園「おむつのサブスク」の選択を！市民の声「PFAS対応」と「ドッグラン」



立憲民主党 菅原 みほ

おむつのサブスク

問 既に多くの自治体が導入している「おむつのサブスク」を本市で導入する考えはあるのか伺う。

答 おむつの在庫を置くスペースの確保、事業者選定や運用などに課題がある。他市事例を調査研究する。

意見 公営保育園では、導入されない限り保護者は利用することができない。希望する人が利用できるよう、選択肢の1つとして情報提供を。

PFAS汚染対応

問 活性炭浄水器設置の助成と希望者へ無料の血液検査を実施する考えを伺う。

答 現時点では市の事業として実施する考えはないが、東京都水道局へ市民の声を伝えていく。

意見 市独自でできることはやり、しっかりと対応を求める。

ドッグラン

問 犬と暮らす市民が増えている。ドッグランの設置を望む声に対して常設設置への検討を伺う。

答 設置の要望があることは承知しているが、常設に向けた課題もある。引き続き指定管理者と検討する。

その他の質問

- ◇土の廃棄とリサイクル
- ◇高齢者とペットの共生



ドッグランイベントが行われた西東京いこいの森公園内のスケート広場

带状疱疹の発症率の増加の要因とワクチン接種補助について



立憲民主党 下田 純一

問 西東京市内の空き家、特定空き家の状況、空き家バンクの状況について伺う。また空き家対策の推進に関する特別措置法改正によって対策効果が得られるか伺う。

答 令和5年7月末時点で875件、特定空き家は9件。空き家バンクについては、利活用希望者は9件だが、空き家の所有者からの登録は0件。特措法の改正については管理不全空き家に対し、自治体として指導勧告が可能になると考えている。

問 コロナウイルス感染症の現況、対策について伺う。

答 10代未満が最も多く、次いで10代、40代が多い。対策については個人の選択を尊重する。

問 带状疱疹ワクチン接種事業について伺う。

答 80歳までに約3人に1人が発症

をするとされている。小児における水痘ワクチン定期接種により自然感染による免疫力を持つことが難しくなり、発症が増えていると指摘がある。定期接種化を見据え50歳以上の方にワクチン接種の助成を行う。

問 出産・子育て応援事業のクーポンの期限について伺う。

答 資金決済に関する法律適用を受け、6か月の期限が設定されている。



日常生活を大切に！身近な問題に向き合う姿勢で臨む



立憲民主党 森 しんいち

問 西武新宿線の芝久保地域には歩行者・自転車のみが通行できる踏切が2カ所あり、これらの踏切の遮断機は下り線側と上り線側が3秒ずれて閉まり始める。西武鉄道(株)は閉じ込めを回避するためと説明しているが、閉じ込められた事例が多い。市は、西武鉄道(株)と協議すべきである。

答 現地を確認し、西武鉄道(株)と時間設定の考え方やその妥当性について必要に応じて協議をする。

問 谷戸せせらぎ公園は、水の流れる公園として、子どもたちに人気のスポットであるが、6月にポンプが故障して以来、せせらぎや観察池は干からびている。今後のポンプの修理計画を伺う。また、ホームページに故障中である旨の掲載を求める。

答 現在、修繕するための内容や金額の情報などを受けて、対応につい

て指定管理者と協議を行っている。ホームページについては、8月30日に故障中であることを掲載した。

その他の質問

- ◇公共施設の駐車場利用
- ◇自転車用ヘルメットの駐輪時の保管
- ◇ピーポくんの家の周知
- ◇アスベスト法改正
- ◇小中学校の給食費無償化



水が流れている頃の谷戸せせらぎ公園